



令和 7 年 7 月 16 日
午前 午後 11 時 51 分 受領

議長	事務局長	係
		

No. 1

令和 7 年 7 月 16 日

あいなん未来議会議長 吉田 茂生 殿

7 班 あいなん未来議会議員 黒田 紗依里

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1.愛南町の少子化対策・育児環境の充実について 本町における出生数の減少については、持続可能な地域社会の維持に向けて早急な対策が必要と考えます。 この課題に対応するためには、出産・育児をしやすい環境整備が重要であると考えられます。具体的には、育児に関する情報共有の促進や保護者同士のコミュニティ形成を通じて、安心して子育てができる環境を構築することが有効であると考えます。 現状、愛南町こども計画策定のための就学前児童及び小学生保護者を対象のニーズ調査結果（令和6年8月～9月）によると、児童館や公園などの子供が安心して過ごせる居場所づくりや、経済的負担の軽減についての意見が多く寄せられ、保護者の多様な就労形態に対応する、きめ細やかな子育て支援サービスの充実が課題とされています。 出産に関しては、妊娠・出産に関連する医療体制を維持・強化するための機能の分担と連携が必要であり、出生数が減少する中で、妊産婦や新生児に対応するためには医療を集約して体制を維持する必要があるため、町内で出産できる環境を整えることは困難な状況と聞いております。	町長

また、妊婦の負担を軽減するため、妊婦健診や出産に係る交通費の助成や安心して出産するための妊婦情報事前登録事業などを実施するほか、産婦人科と連携し安心・安全に出産できる体制を整備していると聞いております。

多様化する就労形態だからこそ、保護者がいつでも気軽に立ち寄れる育児情報を共有できる場所やサービスの整備が必要であると考えます。親同士や、親が地域の方々と触れ合い、地域ぐるみで子育てをしていく体制の整備が必要です。宇和島市立中央公民館「ホリバタ」のような複合施設の設置を検討してはどうかと考えます。

また、小学生保護者対象のニーズ調査結果からも、子供が安心して過ごせる場所を作る必要があると考えます。

(1) コミュニティースペースで、親同士がつながることができ、かつ子供が遊んだり、読書をしたりできるスペースを設置することは可能でしょうか。

(2) 小学生保護者対象のニーズ調査結果から、子供が安心して過ごすことができる場所が必要であるため、放課後や休日に子供たちが集まり、大人の目が常にある場所を設置することは可能でしょうか。